

プレスリリース

報道関係者各位

株式会社 INSENS

2021年10月4日

日本の伝統工芸“印伝”を西洋の柄で大胆にアレンジしたYasimaの革製品

株式会社INSENSが展開するブランド「YASIMA」は2021年10月、2022年3月に東京(恵比寿)EBiS303で開催される「PLUG IN | Editorial」へブース出展いたします。

オリジナルの国産革小物を製造販売し、自社のECサイト中心に販売を展開しています。



「日本という国が八つの島からできていた」という古事記に由来するブランド名を持つYasimanのものづくりは、伊勢で型紙を制作し、京都の漆職人が漆塗りを施し、千葉で製造縫製をするという一貫した国内生産と職人の分業により生まれるYASIMAの小物は、都会的かつ長く愛用できるクラシックさも魅力です。価格帯はバッグ類 3万5000～7万5000円、財布4万2000～4万5000円、カードケース1万8000円、パスケース1万5000円(税抜)。従来の印伝といえば、日本の古典柄(トンボ、桜、江戸小紋)などが主流で、深い朱色や黒など重厚なイメージのデザインが多い中、YASIMAのオリジナル製品は、まるでインポート製品のような色とパターンでありながらも、鹿革をベースに日本での職人の手による製造で伝統の技法が活かされています。印伝を知らない層にとっては伝統工芸を知るきっかけに、従来の印伝を知る層には新鮮に見えます。

同社はネクタイ、ファブリック事業を100年にわたり続けていましたが、近年のクールビズやコロナパンデミック以降のネクタイ需要の低下を受け、レディースの印伝小物の製造販売事業を加えて展開してきました。古いネクタイ生地見本帳から着想を得た普遍的なデザインは、30代以上のハイキャリア志向の女性が5年10年と長く愛用できる流行に縛られないアイテムです。

SNSを強化し、ECサイト『ストアーズ』への集客増加を目下の目標としていますが、POPUPの引き合いも多く、小田急百貨店、高島屋をはじめとする全国の百貨店でのPOPUPも不定期で出店しています。2021年10月6日～26日高島屋(高崎店)にて期間限定POPUP開催を予定しています。

【会社概要】

会社名:株式会社 INSENS
所在地:〒145-0071東京都大田区田園調布1-10-6-505
代表者:八木 龍一
ECサイト:yasima.stores.jp
法人設立:1960年10月
事業内容:ネックウェア／アクセサリー／企画製造

【問い合わせ先】

Tel:[03-6427-3411](tel:03-6427-3411)
Mail: n.ebisu@insens.jp (担当:恵比寿)

【SNS】

INSTAGRAM [@yasimalovesjapan](https://www.instagram.com/yasimalovesjapan/)
FACEBOOK <https://www.facebook.com/yasimalovesjapan/>

文章 KimonoStylist Blanca (ブランカ)

着物の魅力を伝える着物スタイリスト。着物スタイリング、着付師の他に撮影ディレクター、WEBライター、SNSインフルエンサーとしても活動中。Yasimaの製品イメージビジュアル制作を担当したことを受け、プレス執筆を担当。